

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月28日

事業所名 鈴鹿市第2療育センター 保護者等数(児童数)60 回収数 31 割合 51.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	2	1		・その日の参加人数によっては狭く感じることもあると思う。	・活動内容の平準化と空間の工夫をしています。 ・今後も参加人数や活動内容によって更なる改善に努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	2		1		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	3		3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	31					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	30	1			・時間をとってよく話を聞いて作成して下さっていると思います。	・今後も適切なアセスメントに努め保護者様の思いにしっかり寄り添っていきます。
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	1		3	・ガイドラインを見たことないので、よく分かりませんが、年齢や成長にともない、話題や支援を変えて、時には親である私にもアドバイスをくださいました。	・これまで以上に保護者の皆様へのわかりやすい説明に注力していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29	1		1		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	26	4		1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	3	7	9	・されているのかもしれませんが、すみません。把握しておりません。	・コロナ禍も少しずつ落ち着いてきていますので、関係機関と共有しながら積極的な実施に向けて調整していきます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	1		1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	29			2		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	20	5		6		・今年度より施行で開始していません。次年度以降も継続して実施していきます。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	29	2			・以前は担当の先生でも他の先生でも話や相談内容が共有されていて、どの先生でもスムーズに話せましたが、最近は相談の内容を1から、担当の先生や他の先生に話すことが多く、以前よりは情報共有はないのかなと感じます。	・改めて、情報共有の在り方を検討し職員間の情報共有について再考し、保護者の皆様にご負担の無い様に対応していきます。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	2		1			
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2	5	12		・「おはなし会」を通して保護者同士の繋がりやの進展を図ります。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28				3	・数字が苦手だと相談したら活動の中に取り入れていただきました。	・今後も保護者の思いを受け積極的に対応していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	2				・ていねいに報告を1人1人びして下さるけど、集団の場合はちょっと聞きづらい時があります。	・伝える環境の工夫や声のトーン等聞き取りやすい様に注意していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28				3		・SNSでの発信を始めています。今後も保護者との情報共有は改善を重ねていきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28	1			2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20	5			6		・各種マニュアルは、わかりやすく表示していきます。 ・訓練に参加機会のない方にも情報発信に努め、机上訓練で参加しやすい工夫を重ねて行きます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	3	1		7		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	29	1			1	・ものすごく楽しみにしています。療育センターの先生たちもお友達も大好きと言っています。 ・先生方やお友だちと会えることをいつも楽しみにしています。	・ありがとうございます。楽しく通っていたことから始まり、その楽しさの中から支援の視点に繋げ、対象者の強みをどんどん引き出し苦手の解消や軽減をめざしていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	29	2				・本当に本当に感謝しています。これからもよろしく願います。 ・いつも温かいお声掛けや親切な支援をありがとうございます。	・ありがとうございます。事業所全体で安定した親子支援に注力していきます。これからもお声を聴かせていただきたいと思います。

※その他ご意見・ご要望等ございましたら、ご記入ください。

・療育出席時に託児が利用できて助かってます。訓練の時には託児の利用ができず、下の子連れて入ると騒がしくしています。わがままだとは思いますが、訓練時にも託児の利用ができれば良いと感じました。  
・始めたばかりで分かりません。  
・りす組でもこあら組のように1日登園が選択できると良いと思う。ST・OT・集団を1時間ずつだと送迎の負担や幼稚園の1日の流れを逸脱してしまうので、1日の中でSTやOTと集回をしてもらえるとありがたいなと思います。